

農地法第5条第1項第7号の規定による農地転用届出書

記入例

令和〇年〇月〇日

大牟田市農業委員会会長 殿

(※)自署でない場合は、押印してください。

フリガナ オオムタ イチロウ
譲受人(借人) 氏名 大牟田 一郎フリガナ オオムタ タロウ
譲渡人(貸人) 氏名 大牟田 太郎 (※)

下記のとおり転用のため農地の権利を設定(移転)したいので、農地法第5条第1項第7号の規定により届け出ます。

記

1 当事者の住所等

当事者の別	住	所
譲受人(借人)	〒837-〇〇〇〇 大牟田市大字〇〇987-6	TEL 0944- △△-△△△△
譲渡人(貸人)	〒836-〇〇〇〇 大牟田市〇〇町2丁目1-9	TEL 0944- △△-△△△△

2 土地の所在等(大牟田市)

土地の所在			地目		面積 (㎡)	所有者		耕作者	
大字	字	地番	登記簿	現況		住所氏名	住所氏名	住所氏名	住所氏名
〇〇	〇	543-21	田	畑	521	住所氏名 大牟田市〇〇町2丁目1-9 大牟田 太郎	住所氏名		
						住所氏名	住所氏名		
						住所氏名	住所氏名		
						住所氏名	住所氏名		
						住所氏名	住所氏名		
合計		1	筆		521	㎡(田	㎡畑	521	㎡)

3 権利を設定・移転しようとする契約の内容

権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他
売買 賃貸借 (贈与) 交換 使用貸借 その他()	設定 (移転)	令和〇年〇月〇日	永久	

4 転用計画

転用の目的	アパート建設			
転用の時期	着工 令和 年 月 日・(受理後) ~ 完了 令和 2年 5月31日			
転用の目的に係る事業又は施設の概要	事業又は施設の種類	数量	面積(㎡)	備考
	アパート	1棟(全6戸)	210	
事業又は施設に係る取水又は排水施設等	・取水 上水道 ・排水 下水道			

5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要

・用地造成 盛土 20 cm ・切土 0 cm ・土留 なし
・被害防除施設 敷地東の農道側は、ブロック1段と低木植栽にし通行に支障がないようにします。

* 記載要領・添付書類・提出部数・留意事項等は裏面をご覧ください。

(記載要領)

- 1 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 2 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所欄」にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記入して下さい。
- 3 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし届出書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
- 4 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入して下さい。

(添付書類)

- 届出に係る土地の登記事項証明書 1部
- 字図 1部
- 位置図 1部
- (届出に係る農地が賃貸借の目的となっている場合)
その賃貸借につき農地法18条第1項の規定による解約等の許可があったことを証する書面 1部
- 土地登記事項証明書の所有者の住所・氏名の文字と届出書記載の住所・氏名の文字が異なる場合
* 住民票あるいは戸籍附票(土地登記事項証明書の住所から現在までの履歴が判るもの) 1部
- 転用目的が宅地分譲の場合は、宅地建物取引業免許証の写し 1部
- その他参考となる書類・図面 1部

(留意事項)

- 1 農地転用を行う際には、近傍農地の所有者・耕作者・水利関係者等に対して協議を行い、紛争や被害が生じないようにして下さい。
- 2 届出地の地形を変更(切土・盛土)するときには、道路・水路の管理者及び隣接所有者等と立ち会って下さい。
- 3 受理通知書の受領前に着工しないこと。
- 4 転用面積がおおよそ1,000㎡以上の場合、建築指導課へご相談下さい。
- 5 建築物を建設する場合、受理通知後建築指導課へ建築確認申請が必要になります。